



七ヶ宿中学校

望湖克己学館だより

【学校教育目標】 「社会をつくり、たくましく生き抜く生徒の育成」

冬季休業後集会 校長講話「自立に向けた力をつける」

2025年がやって来ました。皆さん、明けましておめでとうございます。皆さんの元気な顔を見ることができてうれしいです。今年もよろしくお願いいたします。

いつも通り全校集会では、自立に向けた力をつけることをテーマに話をしますが、さて、冬休み前の集会で話した内容について覚えているでしょうか。人の記憶は、関心の無いことは忘れやすくできています。しかし、記憶は思い返すことで深く定着します。勉強でも忘れないようにするためには繰り返しやるのと同じです。冬休み前の話は年賀状に関すること、新年という節目を生かして「志を立てること」と「コミュニケーションの力をつけること」について話をしました。ところで皆さん、「志」を立てたでしょうか。新しいものでなくても、以前と同じでもいいのです。その場合は確認となりますが、前から考えていることを思い返すことで「志(思いや目標)」はより鮮明になっていきます。今日の話のポイントは、そういう行為、思い返すことや新たな志を立てることを行ったか、行動に移せたかということです。

志や目標は方向付けです。志が現実になるには、思っているだけでは叶いません。行動が必要なのです。つまり、いい話や大事な話を聞いた後なども、行動に移しているかということです。自己決定力が弱い人や切りかえが苦手な人は、ズルズルと行動を先送りする傾向があります。そのうち、うやむやになってしまうか忘れてしまう…皆さんはどうですか。また、何かを決定するためには考えるわけですが、考えすぎて悩む人もいます。その場合は、まずは動いてみて、それから考えてみる。また、考えられない人は、誰かの真似でもいいのでとりあえず、すぐにやってみる。そういったことで行動に移すことが大切です。

冬休み前の集会では、大きな節目である「年の変わり目」というイベントを、新たに生まれ変わるきっかけにしてほしいと話しました。今日は繰り返しの効果を期待し、もう一度伝えます。節目には志を立てる、または確認をする。そして、具体的な行動に移す。今日の自立に向けた話の柱は「行動力」です。大きな行動でなくてもかまいません。スモールステップの方がいいかもしれません。行動力を高めるためには、何かを頼まれたり、やろうと決めたりしたら、すぐに行動するよう心掛けましょう。そして、適度な区切りまでは頑張ってください。その結果、得られた経験は宝物になりますので大事にしましょう。

七中は他校にない、特色ある活動が行われています。その中には苦手なものもあるかもしれませんが、取り敢えずやってみる。やってみる(体験してみる)ことで分かることがあるし、体験を元に経験値がアップすることで、次の活動に生かすことができます。経験していない人からは、うらやましがられる存在にもなるでしょう。そして、できるならば「苦手な活動の中に面白さを発見してみよう」と思うようにすれば、社会に出てどんな仕事に就いても役立つスキルとなるでしょう。

今日は新年を迎えて、志(目標)の確認と、その実現に向けて行動することについて話しました。これからの皆さんの取組に、少しでも反映されれば嬉しいです。

年末の楽しいひと時、第2回生徒会レクリエーション!

冬休み前の12月20日(金)に全校生徒と教職員で第2回生徒会レクリエーションを行いました。今回は2回目ということもあり、実行委員長の齋藤嘉紀君を中心に実行委員が前回より積極的にアイデアを出しながら、企画・運営を行いました。第2回の企画は「全校バドミントン」です。生徒は異学年の生徒や教員とペアを組み、A、Bの2リーグに分かれて総当たり戦を行い、上位チームが決勝トーナメントに進出します。どのチームも勝利を目指しながらも、和気あいあいとした雰囲気で行っていました。(教員は若干本気モードでした。)生徒も教員も年末に大変楽しいひと時を過ごすことができました。実行委員の皆さんありがとうございました。



七ヶ宿小学校
学校だより

七つの里

【学校教育目標】 かしこく、やさしく、たくましい児童の育成

「チャレンジ弁当」に取り組みました

1月14日(火)に実施した「チャレンジ弁当づくり」は、七ヶ宿小学校ならではの食育の行事です。弁当づくりを通して、食に関心を持ち、日々の食事づくりに携わる人々への感謝の心を育むことがねらいです。どんな弁当にするか、冬休み中に各家庭で計画し、献立づくりや弁当づくりなど、児童自身ができることを見つけて取り組みました。児童一人一人の思いがたくさん詰まった弁当でしたので、当日はいつも以上においしそうに食事をしていました。各家庭でも食を見直す機会になったことと思います。保護者の皆様には、献立づくりの相談や準備に御協力いただき、大変ありがとうございました。



七ヶ宿町コミュニティスクール「みらい会議」に参加しました

1月16日(木)に七ヶ宿町コミュニティスクール「みらい会議」が開催され、5・6年生が参加しました。この会議は、小中学生と地域の皆様が七ヶ宿町のよさを再確認し、七ヶ宿町のこれからのを考えることで、小中学生の郷土愛を育むことを目的としています。当日は、日頃総合的な学習の時間などで学んだ内容を、小中学生が発表しました。5・6年生は、学習発表会の劇「タイムトラベルin七ヶ宿町」を披露し、2080年になっても、七ヶ宿町のよさや伝統が受け継がれ、町が活気付いている様子を伝えました。グループワークでは、小中学生と地域の皆様が一緒にグループになり、町のよさを生かすためにできることは何かをテーマに話し合いました。中学生が進行を務め、参加者から活発な意見発表がありました。5・6年生も、未来の七ヶ宿町を思い描きながら、意見を伝えることができました。地域の皆様の御協力もあり、小中学生の考えや視野が大きく広がる話し合いになりました。



2080年から現代に戻りました



地域の方からたくさん学びました